

【問1】 湯湾岳の高さは、何メートルなのでしょう。

【問2】 アマミフユイチゴは、どことどの固有種なのでしょう。

【問3】 ヤクシマスミレは、どこやどこに分布するのでしょうか。

【問4】 奄美大島のみで見られる中央の写真の植物は何でしょう。

【考えてみよう】 身近な地域の固有種について、調べてみよう。

むずかしい漢字とことば

奄美(あま・み) 咲(さ)く 宇検(う・けん) 最高峰(さい・こう・ほう) = もっとも高い山 湯湾岳(ゆ・わん・だけ) 絶滅危惧種(ぜつ・めつ・き・ぐ・しゅ) = 数がへって、いなくなることが心配される動物や植物 姿(すがた) 映(は)える 見逃(み・のが)す 分布(ぶんぷ) = ものがどのように広がっているかを表す言葉 紫(むらさき) 模様(も・よう) がく片(へん) = 花の外側にある葉のような形をしたもの 退化(たい・か) = 進化が止まって、後もとどすること 特徴(とく・ちょう) = ほかとくらべて目立ったり、役立っている点



奄美の希少種 愛らしく共演

梅雨の晴れ間が広がる奄美大島で、希少な草花が咲いている。大和村と宇検村にまたがり、奄美群島最高峰の湯湾岳(694㍎)では、固有種や絶滅危惧種が愛らしい姿を見せている。



真っ白い花がかわいいアマミフユイチゴ

11日、奄美大島の湯湾岳

梅雨の晴れ間 湯湾岳

山頂付近では奄美大島と徳之島の固有種・アマミフユイチゴの白い花が、緑色の森の中に映えていた。夏には赤い実になる。

注意しないと見逃して

しまいそうな小さな花を咲かせるのは、奄美や屋久島に分布するヤクシマスミレ。花の直径は1㍎ほどしかなく、紫の模様がかわいらしい。奄美大島のみで見られている。



絶滅危惧種のミヤビカンアオイ、中央の茶色がかく片11日、奄美大島の湯湾岳



白に淡い紫色が入るヤクシマスミレの花 11日、奄美大島の湯湾岳